

野中ともよの

# 日本力!

## 新連載 第一回「<sup>ア</sup>ホ<sup>ホ</sup>熱惚魂」

### ラブロック博士との出会い

「ソウル・メイト!マイ・フレンド!」とろける笑顔でぎゅっと抱きしめてくれるJ・L・ラブロック博士。来日のたびに、素敵な奥様サンディーさんと共にお食事をさせていただきエネルギーをいただいている。

ご存知「ガイア理論」を提唱し、この地球という惑星そのものが、ひとつの生命体、有機体として生きていることを科学的に解説した方である。レイチェル・カーソンの背中を押して『沈黙の春』(ルビ・サイレント・スプリング)を世に出す論拠を支えた科学者としても有名である。

人生で最も大事な財産は「出会い」にあると思っているが、20数年前の博士の著書を通じていただいた出会いがなければ、その後の人生も、きっと大き

く変わっていたかもしれないと思う。

もちろん『環境ビジネス』誌との出会いもなかったに違いない。

一というわけで、やや大袈裟な『日本力』などという表現も入れたコラムを担当させていただくことになった。『一というわけ』の部分の詳細するイトマはないが、初回はもう少しだけ読者諸兄にお付き合いをいただきたい。

### フォトジャーナリストとしての挫折、テレビとの出会い

『君が大人になる頃の地球は、うんと狭く小さくなって、国籍も言葉も宗教も、それこそ肌の色も全く違う人々が一緒に交わって生きていく時代になる。そんな時、誰からも出会えてよかったともち!と呼んでもらえるようにつけたんだ』

父にそう言われた「ともよ」という名前。友だちの代のトモでも、共に生きる



#### Profile

#### 野中ともよ (のなか・ともよ)

NPO ガイア・イニシアティブ代表。内閣府沖縄振興審議会委員、中京女子大学客員教授のほか、三井不動産などの経営アドバイザーもつとめる。1992～96年、『ワールド・ビジネスサテライト』メインキャスター。02年アサヒビール取締役(～07)、05年三洋電機代表取締役会長等を経て現職。



世のトモでも、漢字は自分の生き様でつくりなさい、とも言われたのが小学校4年生の時だった。

依頼生来の「何にでも好奇心」に拍車がかかりアホな人生が始まることになる。

言葉を越えた「ユニバーサルな言語」としての武器をジャーナリスティックに使えたら、世界中とつながれる!と、アメリカの大学院でフォトジャーナリズムを学び帰国。しかし、女はダメ。挫折。テレビと出会いアンカーへ。結婚、出産、客員教授を経て金融や経済界でシンクタンクの理事長や、社外取締役、経営顧問など、政府系研究所も含め実に様々な経験をさせていただき30年が流れる。

既得権益も守るべき団体も何もない、ただ次の世代の子供たちに「生きてよかった」「生まれてきてよかった」と思ってもらえる国や星づくりに何か役に立ちたい、それが「友代」であり「共世

のミッションだ、と思い込んできた、その一年である。

超々円高、最大瞬間風速1ドル79円をつけた夜は、ミスター円こと榊原英資氏と生放送で語り、発言ごとに動くNY市場を見ながら、地球規模でシンクロしはじめた金融主導時代を実感した。

### 「今までどおりではダメだ」

20世紀から、21世紀へ。飲料、通信、放送、商社、不動産など、異なる業種やアドバイザーボードの席からは、東西冷戦終結を経て激変する世界マーケットの図が、製造、流通、購買力、…あらゆる側面で加速度的にスピードをあげていく様子が見てとれた。

### 「今までどおりではダメだ」

この当たり前の事実を認め、それに対応する行動に移る。何を軸に何を残し、何を残し、何を捨て、何を始めるか。

決断までの時間は…

重鎮、若手のサラリーマンから役員、創業者。イエスマン系、チャレンジパワー系、大企業、中小企業、ベンチャーたち…実に様々な経営マネジメントの現場に立ち会ってきた。

アキノ前フィリピン大統領からのバトンを受けて、三洋電機の女性社外取締役を3年間勤め、会長職に就いた2005年は、モノづくりの世界にも、ヒタヒタと「地球的」大パラダイム転換の波が迫っていた。

中国、インドをまわる。そこに答えはあった。日本の危機。つまり、好機。日本の技術に熱く惚れる魂が動き出した。



### 上 段

(左・中) 米国留学時代。米国ミズーリ・コロンビア大学大学院留学(フォトジャーナリズム専攻)。帰国後はマガジンハウス出版「クロワッサン」「エル・ジャパン」「フルータス」等の写真や執筆を担当した(右)NHK「海外ウィークリー」「サンデースポーツスペシャル」等、番組キャスター時代。1986年のアジア大会、88年ソウルオリンピックでは現地メインキャスターを務めた 下段(左)1992年4月から(～'96)は、テレビ東京系列「ワールド・ビジネスサテライト」メインキャスター。おおくのビジネスマンに強い印象を与える。(右)三洋電器会長時代。「Think GAIA」を提唱。eneloopやAQUAを商品化した